

研究課題名「家族支援専門看護師の活動に関する実態調査」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究では、公益社団法人日本看護協会の認定調査に合格し、家族支援専門看護師（Certified Nurse Specialists in Family Health Nursing：以下、FCNS）の資格を持つ方で Web アンケート調査の際に本研究への参加に同意された方を対象にしています。なお、看護師としての経験年数や FCNS としての経験年数は問いません。

2. 研究目的・方法・研究期間

<研究目的>

全国のすべての FCNS を対象とした Web アンケート調査、および一部の FCNS へのヒアリング調査によって、FCNS の実践を可視化し、活動実態の内実を明らかにすることです。

FCNS の実践を可視化し、活動実態の内実を明らかにすることによって、専門性を明確にすることができ、診療報酬加算に反映させるためのデータの積み重ねに向けた基礎資料となることが期待されます。

<方法>

最初に、FCNS 全員を対象にした Web アンケート調査で活動の大まかな実態を調査します。結果は単純集計し、自由記載については類似性のあるものごとに集約します。

次に、より具体的な活動内容や実践状況について詳細に把握するために一部の FCNS に対して 60 分程のヒアリング調査を行います。ヒアリング調査の内容は研究対象者の許可を得て録音し、録音データは逐語録を作成後に質的帰納的に分析します。

<研究期間>

実施承認日から 2025 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる情報の種類

Web アンケート調査

- ・現在の所属（所属施設の種別や規模等の情報を含む）
- ・現在の勤務形態（FCNS として専従か否か）
- ・他分野の認定看護師や専門看護師との活動
- ・FCNS として十分に活用されているか否か（その理由を含む）
- ・現在の所属における認定看護師や専門看護師等の有資格者への給与面のインセンティブの有無
- ・FCNS としての活動の実際（「退院支援」「アドバンス・ケア・プランニング」「介護困難」「養育困難（虐待を含む）」の 4 つについて）
- ・自身のグッド・プラクティス
- ・診療報酬に反映してほしい活動内容、特に評価してほしいと考える活動内容、その他意見等

ヒアリング調査

- ・これまでの活動のなかで上手くいったケースや深く関わったケース、専門性が発揮できたこと等、印象に残るケースについての詳細（関わった家族の詳細、実践の内容とその根拠、実践の効果、診療報酬へ反映させるためにはどうすればよいか）
- ・診療報酬に反映されるとよいと感じている具体的な実践内容

4. 外部への情報の提供

外部への情報の提供は行いません。

5. 研究組織

1) 研究代表者

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 教授 浅野みどり

2) 研究責任者

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 教授 浅野みどり

3) 研究分担者（研究事務局）

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 助教 野々山友

4) 共同研究者

浜松医科大学医学部看護学科 臨床看護学講座 准教授 影山葉子

名古屋市立大学大学院看護学研究科 地域保健看護学 教授 門間晶子

愛知県医療養育総合センター中央病院 看護部 家族支援専門看護師 加藤明美

四天王寺大学大学院看護学研究科 看護学専攻 教授 小林裕美

筑波大学医学医療系 療養調整看護学分野 准教授 目麻里子

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 看護先進科学専攻 臨床看護開発学講座
助教 矢郷哲志

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

【連絡先】

<研究責任者>名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 教授 浅野みどり

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

TEL&FAX : 052-719-3157 e-mail : midoria@met.nagoya-u.ac.jp

<研究事務局>名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 助教 野々山友

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

TEL&FAX : 052-719-1386 e-mail : tomon@met.nagoya-u.ac.jp